

サイニクス オンコロジー市場分析部門を12月に設立

(2011年11月15日)

医薬品の市場分析を行っているサイニクスは、オンコロジー市場の分析に特化した部門「サイニクス・オンコロジー・マーケット・アセスメント (SOMA)」を12月1日に設立する。これまでもオンコロジー市場の分析は行ってきたが、同市場の拡大を背景として正式に部門化。分子標的薬のターゲットとなる患者に限定した疫学調査など、がん領域を強化している製薬各社が求めるニーズに合わせたサービスを提供していく。



取材に応じるシュレンゼル社長

ビクター・L・シュレンゼル社長は15日、本紙の取材に応じ、市場分析について「オンコロジーに関する製薬企業のニーズが増えている」と指摘。オンコロジー市場に関する同社の市場分析は7~8年の実績があるが、SOMAとして正式に部門化することで体制をさらに強化し、来年から本格的に活動を開始するという。担当している従業員数は現時点で12人。

ニーズが見込まれるサービスの傾向としてシュレンゼル社長は、分子標的薬の個別化医療に対応した市場分析と、今後がん領域を本格的に展開する製薬企業からの疫学調査を挙げた。

*日刊薬業WEBの2011年11月15日号に掲載されました。